

福岡天神～小郡市「恋人の聖地 七夕婚」に行ってきました



結婚相手を探す男女の努力を指す「婚活」という表現は、すっかり市民権を得た。就職活動を縮めた「就活」から派生した造語であるの言うまでもない。この婚活の舞台として注目されているのが列車だ。九州では2011年から今年までにJR九州、西鉄、平成筑豊鉄道が、少なくとも計13回の婚活列車を走らせている。最も新しい企画となった今月3日の西鉄「恋人の聖地 七夕婚」(福岡天神～小郡)を取材した。西鉄グループと福岡県小郡市の連携による婚活イベントだった。



話がはずむ小郡への車内

列車で婚活

西鉄と小郡市がコラボ

「恋人の聖地 七夕婚」(福岡天神～小郡)を取材した。西鉄グループと福岡県小郡市の連携による婚活イベントだった。

「恋人の聖地 七夕婚」(福岡天神～小郡)を取材した。西鉄グループと福岡県小郡市の連携による婚活イベントだった。



風鈴の短冊に願い事を書き込む参加者

ネットでも募集 東京からも参加

列車は太宰府観光列車「旅人」として活躍している8000系電車(6両編成)が使用された。正午に福岡を出発。車中の語りに加え、小郡で観光と告白の場を提供して結婚への参加も。

目的地へ到着 パネルで歓迎

会話弾む車内 運命の告白タイム…7組のカップル誕生

「旅人」として活躍している8000系電車(6両編成)が使用された。正午に福岡を出発。車中の語りに加え、小郡で観光と告白の場を提供して結婚への参加も。



かえる寺の原口住職の説話を聞く

小郡駅では市と観光協会がお出迎え

「旅人」として活躍している8000系電車(6両編成)が使用された。正午に福岡を出発。車中の語りに加え、小郡で観光と告白の場を提供して結婚への参加も。



握手をもらう男性。緊張が喜びにかわる瞬間だ

九州の婚活列車

西鉄初の婚活列車は3月、太宰府観光列車「旅人(たびと)」による「旅人婚」(筑紫～福岡天神～太宰府)。男女各36人が参加、15組が交際のスタートを切った。3日の小郡への運行が2回目だった。

JR九州は2014年1月の特急「きらめき」(博多～門司港)使用の「『電車でGO!!』婚ツアー in 門司港」(博多～門司港)など、7回にわたって開催。

平成筑豊鉄道(本社・福岡

「旅人」として活躍している8000系電車(6両編成)が使用された。正午に福岡を出発。車中の語りに加え、小郡で観光と告白の場を提供して結婚への参加も。

「旅人」として活躍している8000系電車(6両編成)が使用された。正午に福岡を出発。車中の語りに加え、小郡で観光と告白の場を提供して結婚への参加も。